校訓	友 勤 自 愛 勉 治	令和7年度	発行日	令和7年8月28日
教目標	多様化の時代を生きる	東中だより	発行者	伊丹市立東中学校
	心身ともにたくましい生徒の育成	第7号	元11名	校長 前田 徳三

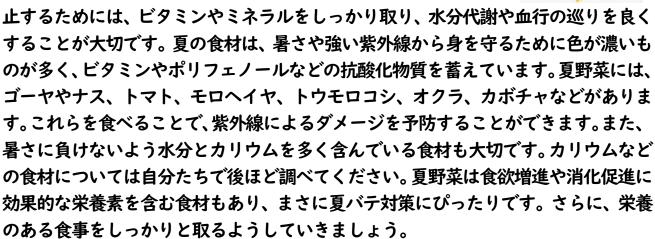
【2学期始業式校長講話】

みなさん、おはようございます。今年の夏も記録的な暑さの猛暑日が続きました。 まだまだ暑い日が続いていますので、熱中症対策については、保健室から出されてい る『保健たより』などをよく見て、十分な対策を心掛けてください。また、これから の時期、突然のゲリラ豪雨や雷、台風、河川の氾濫、校外や家庭において地震が発生 した時の対応は、避難訓練などで学んだことを生かして、自分の身は自分で守ること を心掛けてください。

みなさんはどのような夏休みを過ごしましたか。(中略) 今日は、2点話をします。 I つ目は、「夏バテ防止」についてです。みなさんが2学期も元気に登校し、笑顔で 下校できるように話をします。この時期、夏の暑さやエアコンの冷え、湿気などで自 律神経が乱れ、大人も子どもも夏バテになることが多いです。先程も言いましたが、

2学期は多くの行事や部活動の新人戦が行われます。そのため、 夏バテを防止し元気に2学期を乗り切るための身体づくりをして いきましょう。

健康的な生活を送るためには、「食」「睡眠」「適度な運動」 が大切になってきます。まず「食」についてですが、夏バテを防



次に、「睡眠」です。「睡眠が判断力を培う」とも言われています。睡眠を十分に 取れば判断を誤ることが少ないです。疲れが溜まっていたり、睡眠不足になっていた りすると、正しい判断ができないだけでなく、大きな怪我につながることがあります。 また、物事に対しての集中力が欠けてしまいます。良い結果を収めようと思ったら、 しっかりと睡眠をとって「集中する」ことが大切です。

そして、「適度な運動」です。適度な運動は免疫力を向上させるだけでなく、うつ 病や認知症、脳血管疾患、心臓病、骨粗鬆症、糖尿病などに対する予防効果もあると 言われています。

2つ目は、「あい」についてです。認め合い、支え合い、助け合い、学び合い、語り合い、話し合いなどの「あい」や、挨拶、出逢い、愛情、アイディアなどの「あい」を意識して大切にしてください。

これからの変化の激しい、厳しい時代を乗り越えるためには、高い志や意欲を持った自立した人間として、他者と協働しながら未来を創り出し、課題を解決していく力が求められます。一人ひとりの頑張り、挑戦を協働して支え合い、力をつけてもらいたいです。また、いい友だちを作るには、自分がいい友だちになればいいんです。そうすれば、みんないい友だちになりますよ。挨拶については、(中略)爽やかな挨拶は、人の心を動かし、人間関係を円滑にすることができます。明るい挨拶は人を元気にします。気持ちを込めた挨拶が互いにできるようになれば、悩んでいたことや人間関係なども改善し、よい方向、よい関係へと繋がります。

2学期も本校自慢の「みそあじ」の一つの挨拶をはじめ、多くの行事において、みなさん同士や先生方との、今必要な「あい」を見つけ、ともに学びを深め合い、仲間とつながりあえるような実践を積み上げていきましょう。

そして、2学期もみなさんが「元気に登校し、笑顔で下校する」ことのできる楽しく、最幸な学校生活にしていきましょう。これで、2学期始業式の講話とします。

【表彰関係】

<全国大会> 個人 優 勝 女子 200M バタフライ (最優秀選手賞)

第四位 女子 100M 自由形 (水泳)

<県 大 会> 個人 優 勝 女子 200M バタフライ (大会新記録)

優 勝 女子 IOOM 自由形 (水泳)

第二位 共通男子走高跳 (陸上)

<阪神大会> 団体 第二位 ソフトボール部

//

個人 第二位 男子シングルス

第三位 男子シングルス (バドミントン)

第 48 回兵庫県吹奏楽コンクール東阪神地区大会 金賞 吹奏楽部

<その他>

全日本少年少女武道(なぎなた)錬成大会 演技の部 優良賞

り 対闘賞

JOC ジュニアオリンピック第 33 回全国中学生なぎなた大会 団体 第5位

第79回兵庫県民スポーツ大会第59回兵庫県なぎなた大会 団体 優 勝

第二位

ル 演技の部 優勝

川 個人の部 優勝

第 74 回伊丹市民スポーツ祭ソフトテニス競技大会 男子個人 第三位(2ペア)

女子個人 第三位

第51回協会長杯中学生バドミントン大会 女子個人 第三位

知的書評合戦ビブリオバトル 最優秀賞 書籍「アリアドネの声」